

# 案内

## 水道水の赤水に対する減免

7月4日(日)の市内一斉清掃において、一部の地域で水道水に赤水(濁り)が発生しました。おわび申し上げます。

今回の赤水発生により、捨て水をを行った場合は、捨て水相当分の水量を減免します。

詳細については、左記へお問い合わせください。

本庁舎水道部 ☎273221

## 体育施設無料開放

8月21日(土)は「県民の日」として、次の体育施設が無料で利用できます。

- 時間 午前9時～午後4時
- 無料開放施設
  - ▽総合運動公園 中央体育館・国体記念体育館・市民プール
  - ▽しらさかの森スポーツ公園 テニスコート
  - ▽表郷体育館
  - ▽表郷小プール
  - ▽大信総合運動公園 トレーニングセンター・テニスコート・プール
  - ▽東風台運動公園 体育館・テニス

コート・ふれあいプール  
▽第一市民体育館  
▽第二市民体育館  
▽第三市民体育館

▽関辺市民体育館  
▽大沼市民体育館

●本庁舎スポーツ健康課 ☎28971  
/しらさかの森スポーツ公園 ☎23222 /各庁舎教育振興課 表郷 ☎4782 大信 ☎3976 東 ☎3146

## 夏のおはなし会

えほん・紙芝居、手あそびやかんたん工作など、たくさんの内容を予定しています。ぜひ、ご参加ください。

- 日時 8月22日(日) / 午前10時30分～11時30分
- 会場 市立図書館(手代町)
- 対象 幼児から小学校低学年

市立図書館 ☎23250

## 手づくり絵本展

●日時 8月19日(木)～22日(日) / 午前10時～午後6時(最終日は午後4時まで)

●会場 市立図書館(手代町) / 市立図書館 ☎23250

## 洪水ハザードマップ

市では、県が作成・公表した河川(阿武隈川、社川、隈戸川)についての洪水ハザードマップを作成しました。洪水ハザードマップは市民の防災意識を高めるとともに、いざという時に安全かつ迅速な避難行動ができることを目的に作成されました。日頃から避難場所や危険箇所についての確認を心掛けましょう。

※洪水ハザードマップは、市のホームページから閲覧、ダウンロードできます。

本庁舎道路河川課 内2274

## お願い

### ダンボール寄贈

市立図書館では、新館への引越し準備のためのダンボールを必要としています。

特に、左記のダンボールがございましたら、ご協力をお願いいたします。

▽本を入れ運ぶに耐えうる強度をもっているもの / 汚損、

破損がないもの / ある程度の大きさのもの(ミカン箱やリノゴ箱等)

市立図書館 ☎23250

## 大草川ダム貯水池

この貯水池では、過去に水難事故が発生していますが、いまだに貯水池に舟を浮かべて釣りをしている方がいます。貯水池周辺は大変危険な箇所が多く、立ち入り禁止区域となっておりますので、関係者以外は絶対に立ち入らないようお願いいたします。

県棚倉土木事務所 ☎024713313131

## まちかど伝言板

### 自衛司法書士総合相談センター

●日時 8月5日(木)、9月2日(木)、10月7日(木) / 午後5時～8時

●会場 マイタウン白河(本町)

●内容 不動産登記・会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する相談

●申込方法 事前に申し込みが必要となります(月々金曜日)。

同センター ☎231785

## 夏休み寺子屋シリーズ

### 《こども坐禅会》

●日時 8月6日(金) / 午前11時～午後1時

●対象 小中学生先着20人

### 《鉄道模型運転会》

●日時 8月21日(土) / 午後1時～6時  
8月22日(日) / 午前9時～午後2時

### Ⅱ共通

●会場 大統寺(馬町)

●参加料 無料

大統寺 ☎232723

## 中心市街地活性化事業

### ミニコンサート「案山子」

●日時 8月29日(日) / 午後4時～5時

●会場 JRB白河駅「えきかふえ」特設ステージ

●入場料 無料

●県ミニコンサート実行委員会 遠藤 ☎0901149617610



市長の手裡え帖  
自治について  
白河市長 鈴木 和夫

今年、樫三郎、影武者など世界的に高い評価を受け、海外の映画にも影響を与えた大映画人です。その中でも私は「生きる」と「七人の侍」が好きです。

特に「七人の侍」は何回見ても新たな発見があります。若い頃は、野武士の群れと農民を守る侍との、息をつかせぬ戦闘シーンが売りの映画、という印象でした。もちろん、志村喬、三船敏郎ら名優の達人の演技。心理的かけひきと巧妙な作戦。襲いかかる荒くれと馬蹄の迫力。村娘と若侍の恋。加えて、巧みなカメラワークや照明、細部にこだわるロケ地の設定等「黒澤組」の総合力。文句なく第一級の作品です。でもいつしか、この映画にはもっと深いテーマがこめられていると思うようになりました。

毎年野盗に、命にも値する収穫物を奪われる。悲嘆にくれ、士気を失い、村が壊れかけていく。やがて、土地と生活を守るため敢然と立ち上がる。必死の思いで腕のたつ侍を捜しにまちに行き、頭をこすりつけ懇願。そして7人の傭兵が揃います。農民が「侍を雇い」"とも戦つた物語は、住民が自らの意思と覚悟で地域をつくる「住民自治」の視点から眺めると示唆に富む内容があります。

ことさら、「地域主権」と叫ばずとも、人は昔からともに、集落をつくり、守るべき掟を設け、外敵を防ぎ、地域を維持してきました。テレビなどで、よく専横な領主・代官と長いものに巻かれる弱い民衆が描かれます。しかし、実態はかなり違うようです。民はしなやかで強い。同時に誇りを持っています。

北陸加賀では、守護を開放し、百年にわたり農民が支配した「百姓の持ちたる国」がありました。泉州堺では、会合衆と呼ばれる商人が寄りあい、物ごとを決め運営していく「自治都市」が長く続きました。千利休は、誇り高い自由都市の血を色濃く宿した商人でした。秀吉に屈しなかったのは、茶の美を至高の高みに置き芸術家の矜持に加え、自治を重んずる会合衆としての意地があったように思えます。

民衆はときに、一揆という実力行使に訴えました。しかし、これは稀で、通常は穏やかに粘り強く、かつ応変に身を処しました。お上の命令も自分らに都合の良いよう換骨奪胎するなど、高い交渉力と知恵で持続できる社会をつくってきました。

さて、野武士を撃退し、村は平和を取り戻しました。農民が総出で、喜び歌いながら田植えにいそしみます。これを横目で見ながら、侍のリーダーが「勝つたのはあな百姓たちだ。わたしたちではない」と言いながら村を去るシーンで終わります。

鎌倉・室町の文書に「領主は一時、百姓は末代」と記されています。領主は変わる、だが土着の生産者である百姓は地元のことを末代まで大事にする。要は、地域の主役は民衆であることを示しています。

もちろん、現代では市民が主権者です。そこで、大事なことは「自分たちのことは自分たちで決めていく」という、自治を担う気概だと思えます。自ら考え、行動する自治とは厄介で難儀なものです。しかし、人口・富が縮小する時代に対応するには、分権型社会にしていくことが必要です。私たちの先祖は、知恵と創造力で大きな環境の変化にも適応してきました。私たちが夢と希望を抱き、かつ、これを実現する強い志を持ち、明日の白河を築いていこうではありませんか。

市の事業の進捗状況などについてお知らせします。

## お知らせします 市の各種事業

### 【地域新エネルギービジョン策定事業】

近年の夏は、各地で観測史上最高の気温を記録するなど、地球温暖化が原因と思われる暑さが話題となっています。

市では今年度、地球温暖化対策の一環として太陽光発電や風力発電などの、いわゆる「新エネルギー」の普及促進を目的として「白河市地域新エネルギービジョン」を策定します。ビジョンの策定は、学識経験者や関係団体、電力会社等による策定委員会を中心に進めていきますが、新エネルギーの普及には一人でも多くの方々のご理解とご協力が必要です。今後、市民の皆さんや事業所の方々などから、幅広く意見を募集しますので、ご協力をお願いします。

本庁舎生活環境課 内2167